

脇本商事の繊維のネタ帳

知っておきたい繊維の知識～アパレル編⑫

Vol.180

こんにちは！

『知っておきたい繊維の知識』(ダイセン株)より『アパレル編』をご紹介しますのでよろしくお願い致します～！

【乳幼児衣料の企画・設計】

乳幼児(新生児)は生後24ヶ月以内のベビーを対象とし、種類も多く衛生面、機能面を重視する必要があります。

特に乳幼児の皮膚はやわらかく、デリケートで刺激に敏感です。

また、乳幼児は何でも口に持ってゆくの経口毒性のある物質は法規制内に収めなければなりません。

企画・設計時の留意点は素材は吸汗、吸湿、伸縮性に優れたものを使用し、また繊維(繊維の太さ)は細いものを使用して皮膚刺激を避け、ストレッチ性の強い弾性糸(ウレタン糸)は避けます。

デザイン面では着脱性を留意して袖口は大人の握りこぶしが出入りできる程度にゆとり量を多くします。

運動性に留意し、ひも等はできる限り避け、ボタン、ファスナー等皮膚刺激のあるものは避ける必要があります。



facebook情報宅急便！

www.facebook.com/kkwakimoto

こんにちは!ポピンです～♪

画像にあるのは「マグネット」です～

マグネットと布製品が結びつくイメージは難しいかもしれませんがいくつか使い道もあるんです。バナーやサインの布パネルに磁石を縫い込み、鉄部分にピタッと貼れる仕様で縫製する、機械や装置の保護カバーを磁石で着脱するようにするなど交換や差し替えが簡単にできるアイデア商品も作れそうです～

展示会やイベント、店舗内装向けなら設置や撤去も早いですし磁石も繰り返し使えるので簡単に交換できます

クッションやカバー、ひざ掛けといったものにも固定具として磁石を使うことで簡単に片手で着脱できるのも面白いかもしれません



そのほか、部屋の壁紙をマグネットにしたり、キッチン用具にマグネットを利用して自分の使いやすいようにカスタマイズする使い方もいいですね～

磁石がくっつくアイアンシートというものや、マジックで書きできる磁石シートもありますよ～こちらの商品は当社のホームページには掲載されていませんが商品取り扱いしていますのでぜひアイデアをカタチにしてみてください～

NET PICKUP!

博報堂生活総合研究所による生活者の意識調査
定点調査で回答の変化を観測しています

生活定点より <https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2025-09/>



2025年9月の消費意欲指数は?

最新(2025年8月上旬)調査結果

20～69歳の男女1,500名を
対象に「来月の消費意欲」を点数化

46.7%

前月(8月)より0.1↑ 前年(2024年)より0.9↑

夏休みの反動で節約意識がみられるも、酷暑や物価高の影響は一旦落ち着く
消費意向は幅広いカテゴリーで前月比減、食関連など男性を中心に前年比増



label-kun.com

～株式会社脇本商事のホームページからのお知らせ～

ラベルくん.comを運営しています脇本商事では生地をはじめ、副資材から梱包材など繊維製品の専門材料をピックアップしてご紹介しています。ぜひご覧ください～♪

<https://kk-wakimoto.com>



ガジェットの星

Gadget Star

便利な商品をインターネットから
探してご紹介するコーナーです♪

ガジェット通信より <https://getnews.jp/archives/3650971>



手触りまでもが伝わるVR体験。

VR触覚コントローラー

事前登録はこちら

シャープが「VR触覚コントローラー」の
事前登録を開始、用途や価格の想定は?

8月4日、シャープ株式会社が「VR触覚コントローラー」の事前登録(第2期)を開始しました。8月29日まで事前登録を募集しています。登録者には開発の情報やデモ体験会などの最新情報が届けられます(製品販売の事前予約ではありません)。

VR触覚コントローラー特設サイト
(事前登録はこちらから)



社内公募制度がきっかけに

「登録受付開始後、予想を上回る数のお申し込みを頂いております」という同社の担当者に話を聞きました。

「VR好きの技術者が、VRには触覚がないことに不満を感じていたところに、社内公募制度(※)が始まったことがきっかけでVR触覚コントローラーのプロジェクトが立ち上がったといえます。(※社内から事業アイデアを募集し、事業化を目指す新規事業創出制度「SHARP 01 PROGRAM」のこと)

VR触覚コントローラーとは「VR空間における対象となる物の、滑らかななどの表面の質感を体験いただくためのコントローラーです。」

現段階では、VR空間内でのコミュニケーションを主としたエンターテイメント用途を想定しています。例えば、本コントローラーを装着すれば、VR空間に設置された対象物や、アバター自身あるいはアバターが持っている物に触れた際に、その対象物の質感を感じることができるようになります」といことです。

ターゲット価格は10万円を想定

開発段階にあるVR触覚コントローラーですが、両手セットのターゲット価格は税込10万円が想定されています。発売になるか否かに関しては「“お客様がお求め可能な価格で提供可能か”“十分な需要が存在するのか”など様々な観点から複合的に検討し、判断する予定です」と話してくれました。SHARP 01 PROGRAMでは、VR触覚コントローラー以外にも「複数のプロジェクトが進行しています」とのことなので、今後のプロジェクトも楽しみです。

※文章:ガジェット通信より抜粋



新感覚!触れるVR
あれとかそれとか、触りたくないですか?
VR内のオブジェクトの“手触り”がわかる!
VRをプレイしていると目の前に存在するオブジェクトに触れられないもどかしさを感じることはありませんか? そのフラストレーション、解決します!
VR触覚コントローラーを使うと、触れたことがわかるだけでなく、手触りまでも感じることができるようになります(さらさら、ざらざら等)

脇本康裕の気になるコラム

スポーツと塩分の関係は?!

暦は9月でもまだまだ暑い日が続いています。ここ北海道では国内で唯一の夏季マラソンと言われる「北海道マラソン」という大会が毎年8月開催されており、毎年1.5万人以上が参加する人気大会です。全国にはいろいろな人気のマラソン大会があるようですが、都市型コースや景観が魅力的なコース、名所を巡るコースなどどれも個性があつて趣がありますね。ジョギング・ランニング人口は2020年で1055万人との調査もあるようで最近では若干減少しているようですが健康志向のかたには習慣化しているかたも多いのではないのでしょうか。

さて、スポーツと塩分の関係は体のパフォーマンスを維持するうえでとても重要で、塩分(ナトリウム)の役割は水分を体内に保持したり筋肉の収縮や神経伝達の働き、脱水や熱痙攣(筋肉のけいれん)に関係しているのだそう。

汗1ℓあたり約2.5gの塩分が失われ、フルマラソン中に2.5ℓの発汗がおこることも考えると塩分も5.0g失う可能性があり、水だけでは「低ナトリウム血症」のリスクがあるので塩分は必須です。

塩分は「失った分を適切に補う」ことが大事というわけですが

普段は減塩でOKですが、運動時には食事や塩タブレットなどで少しづつこまめに補給してパフォーマンスの維持と熱中症予防につなげましょう。

